

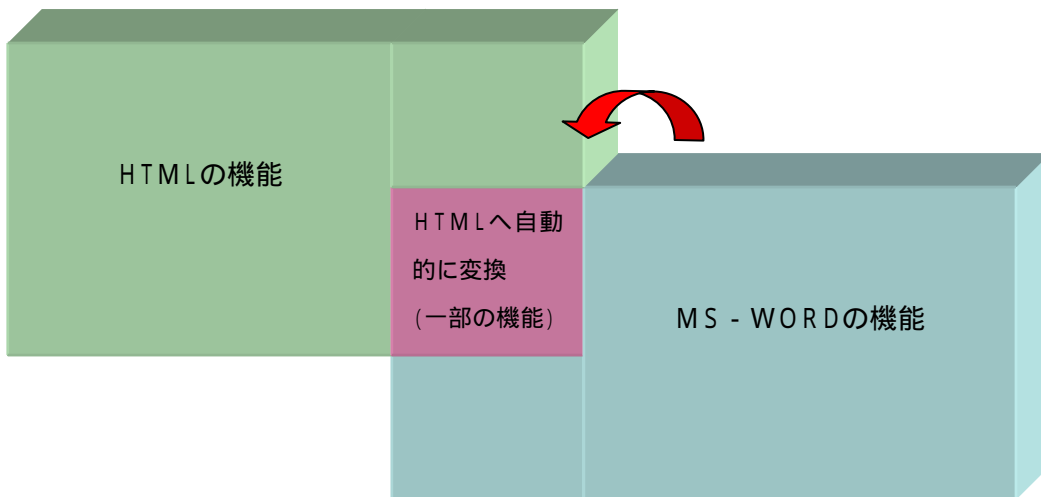
## Webページの作成

### 1. Webページの記述

Webページは、HTML (Hyper Text Markup Language) を使って記述します。HTMLは、テキストファイルです。したがって、メモ帳などを使って入力することができます。HTMLは、タグをテキストの中に埋め込んでいくことによって、Webページを記述します。しかし、このタグは、非常に多くの種類とオプションがあり、初心者にとって決してわかりやすいとは言えません。Webページを記述する方法は、大きく2つあります。一つは、メモ帳などのテキストエディタを使ってタグを入力する方法です。もう一つは、Webページを記述するための専用のエディタを使う方法です。

教育システムのMS - WORD には、文章をHTML形式に変換できる機能があります。これを使えば、MS-WORDで作成した文章は自動的にHTML形式に変換できます。ただし、MS - WORDのすべての機能がHTMLに変換できるわけではありません。

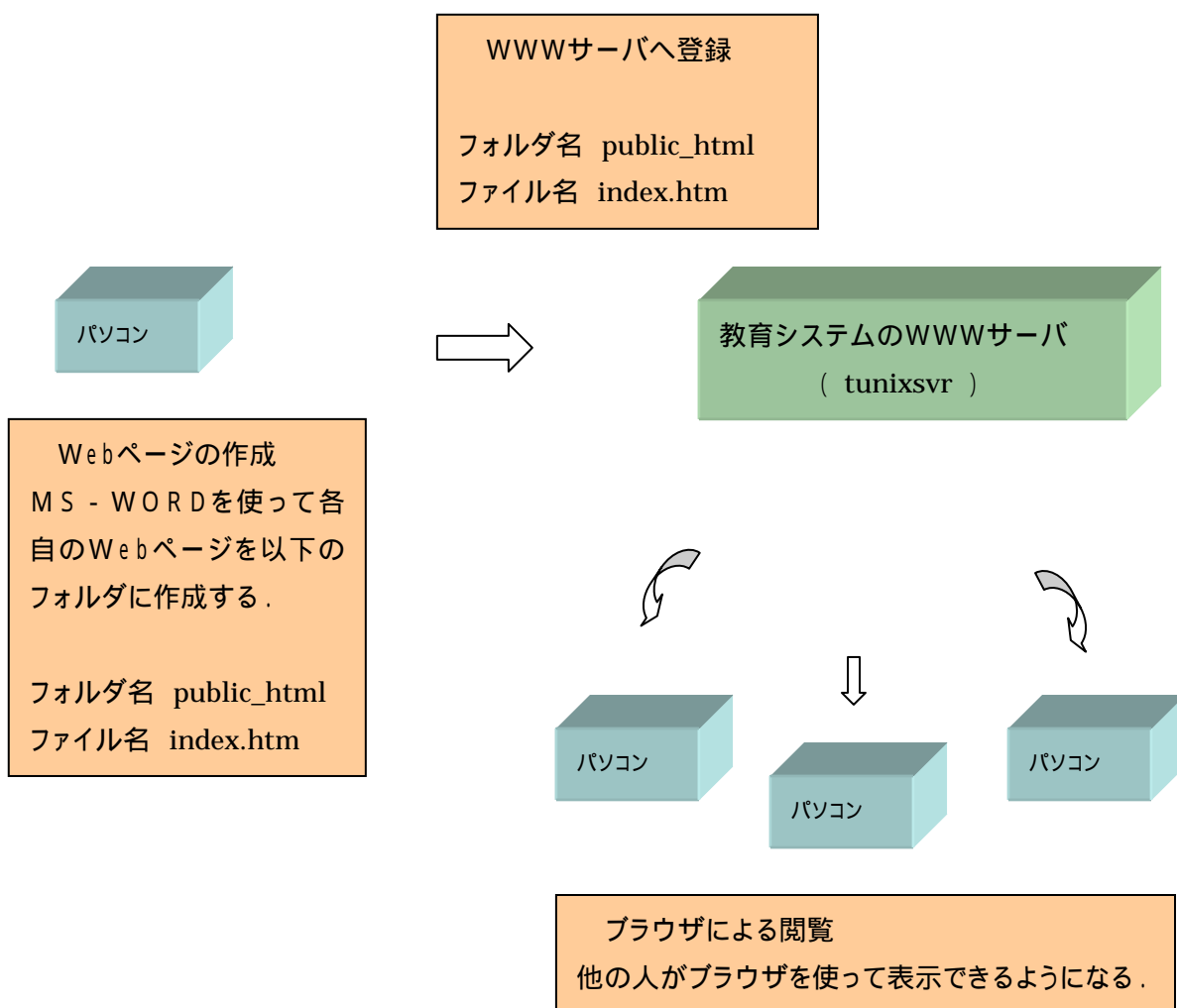
授業では、MS - WORDを使ってWebページを作成し、WWWサーバへ登録するまでの手段を学びます。



(注意)

MS - WORDで作成したWebページは、インターネットエクスプローラで表示する場合、ほぼ忠実に再現できます。しかし、ネットスケープなどのブラウザで表示する場合は、忠実に表示されないことがあります。

## 2 . MS - WORDを使ったWebページの作成手順



(注意)

WWWサーバへWebページを登録することは、テレビの世界にたとえるなら、放送局を所有し運営することに匹敵します。他人にとって有益な情報を提供できるよう、工夫するようにしましょう。

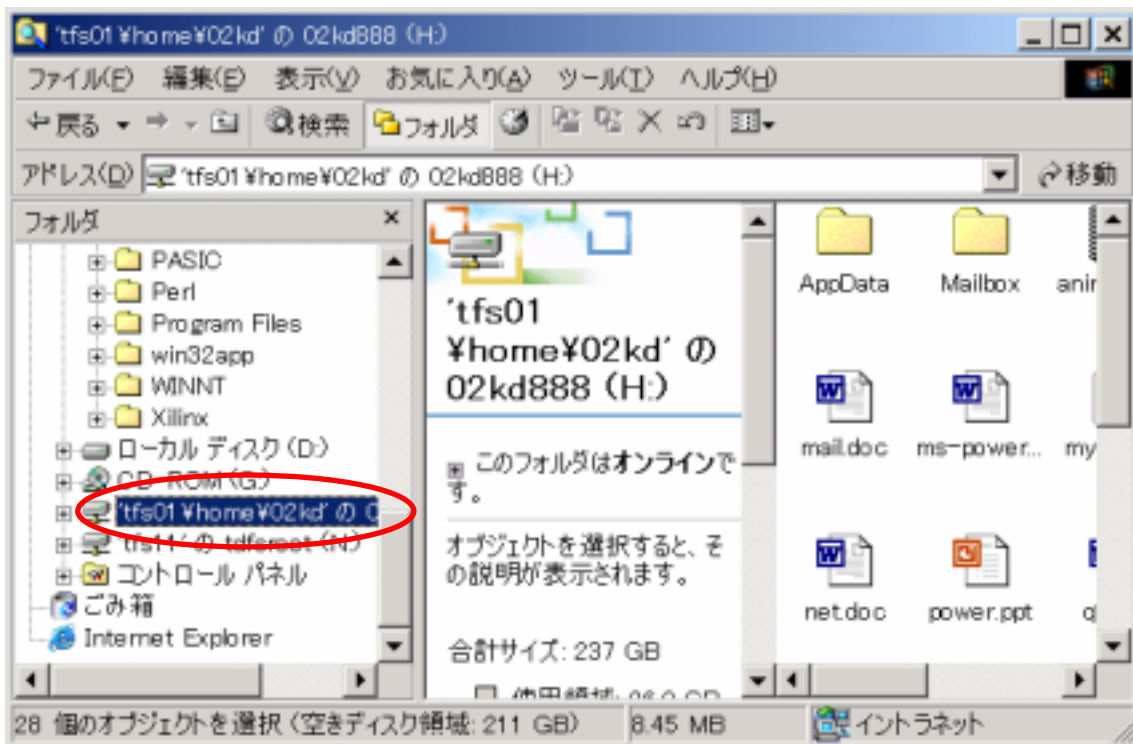
### 3. パソコン側のフォルダの作成

教育システムにWebページを登録するためのフォルダの名前は、public\_htmlに決められています。さらに、トップページを示すファイル名は、index.htmです。これらの名前は、Webページを登録するサーバによって異なります。

Webページの作成はパソコン上でを行い、できあがったものをWWWサーバへ登録します。WWWへの登録作業が容易になるように、あらかじめHドライブにフォルダを作成しておきます。

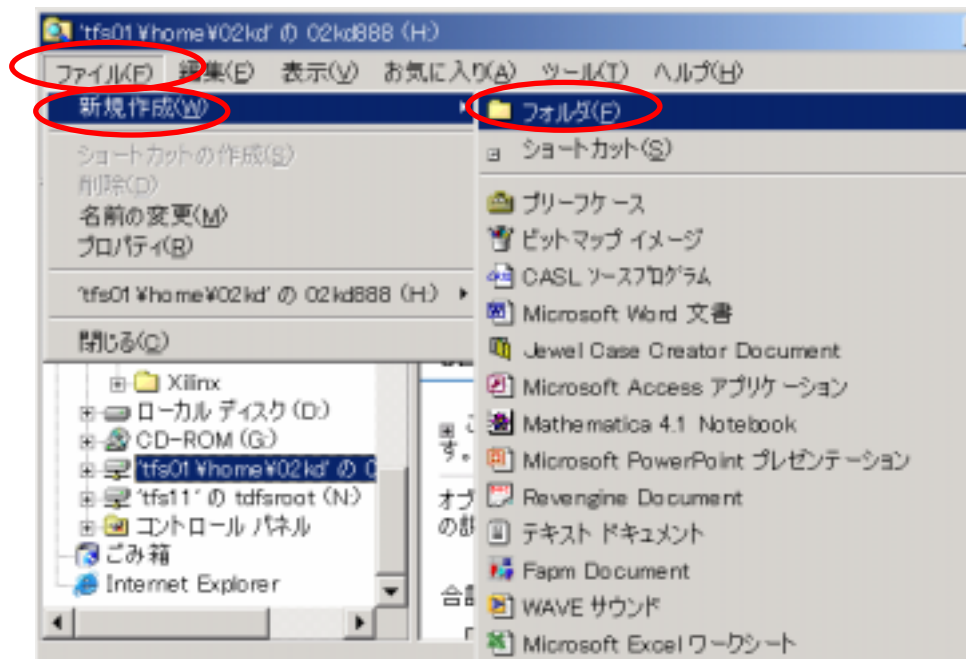
#### (1) エクスプローラの起動

「スタート」を右クリックし、「エクスプローラ」を起動します。Hドライブの内容が表示されていることを確認します。



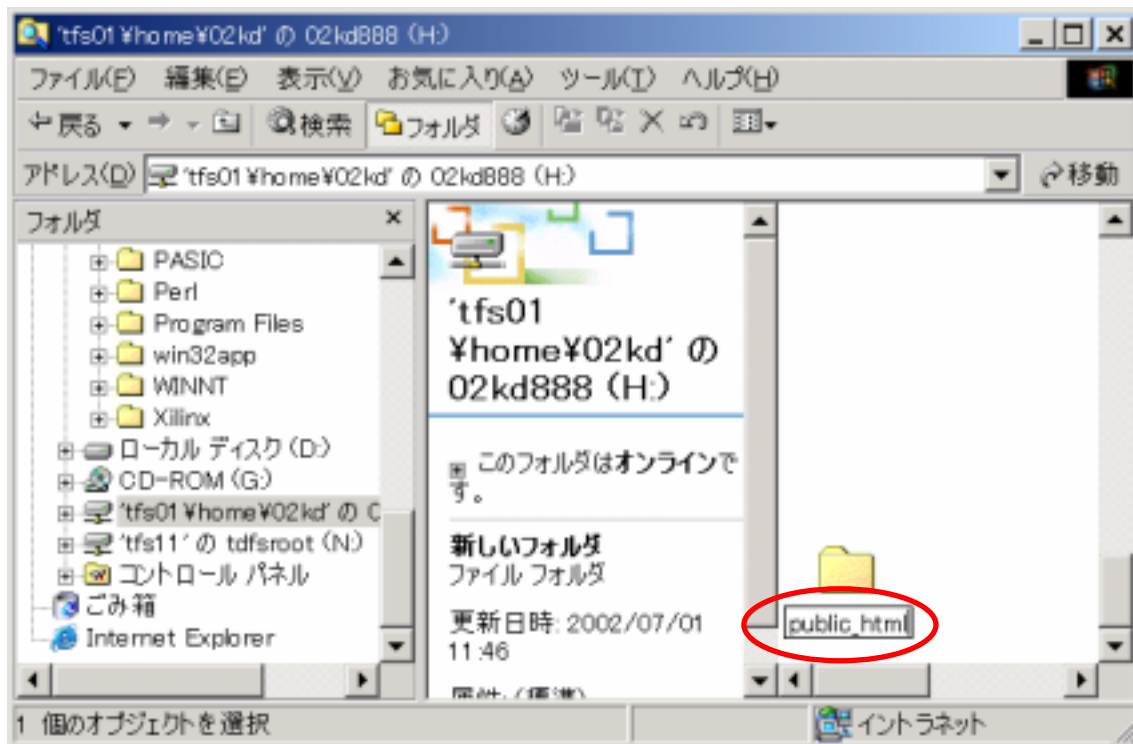
## ( 2 ) フォルダの作成

「ファイル」「新規作成」「フォルダ」の順にクリックします。



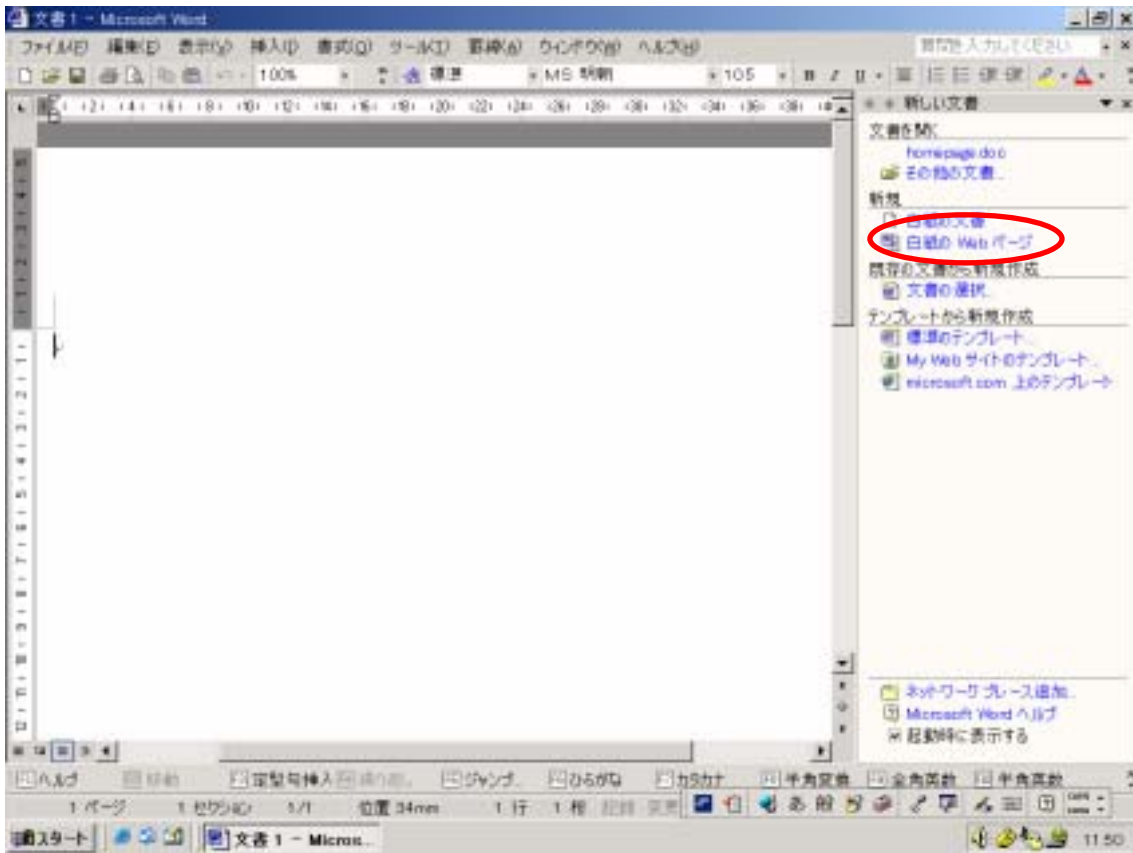
## ( 3 ) フォルダ名の入力

フォルダの名前は、public\_html です。キーボードの入力モードを半角英数に切り替えた後、半角文字で入力してください。



#### 4. Webページの作成

MS - WORDを起動します。「白紙のWebページ」をクリックします。



MS - WORDを起動し、短い内容のWebページを作成してみましょう。

電大太郎のWebページ

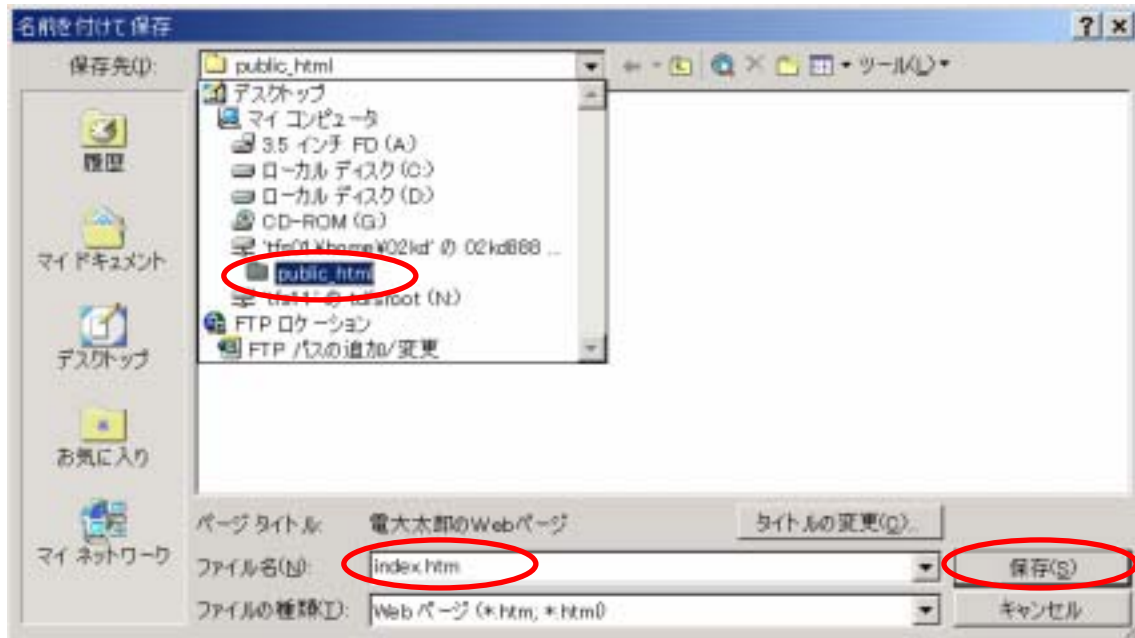
ようこそ！

ここは、電大太郎のWebページです。

ゆっくり、ご覧ください。

## 5. Webページの保存

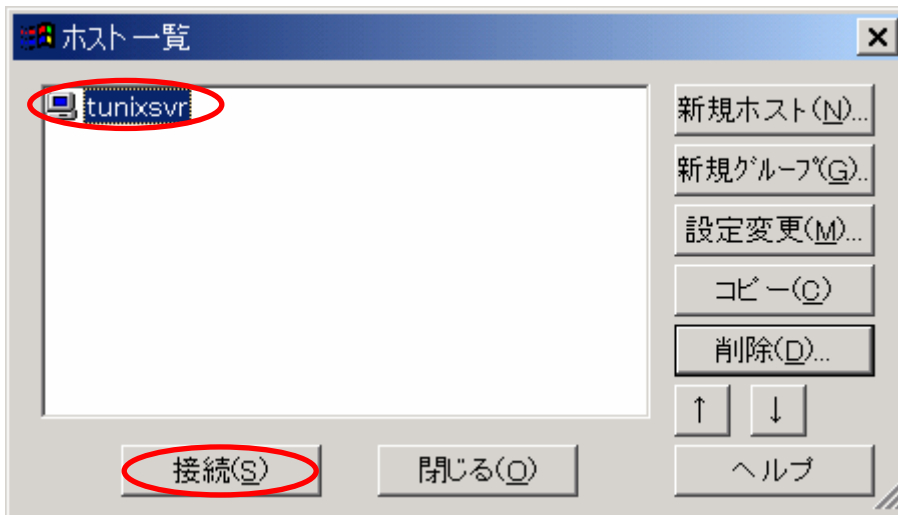
できあがったWebページは、[ファイル]、[Webページとして保存]の順にクリックし、Hドライブのpublic\_htmlに保存します。キーボードの入力モードを半角英数に切り替えた後、ファイル名はindex.htmで保存します。



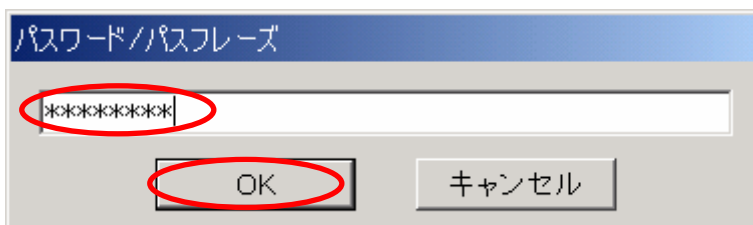
## 6. WWWサーバへの登録

完成したWebページは、WWWサーバへ登録することによって、他の人から見えるようになります。Webページの登録は、FFFTPを使います。

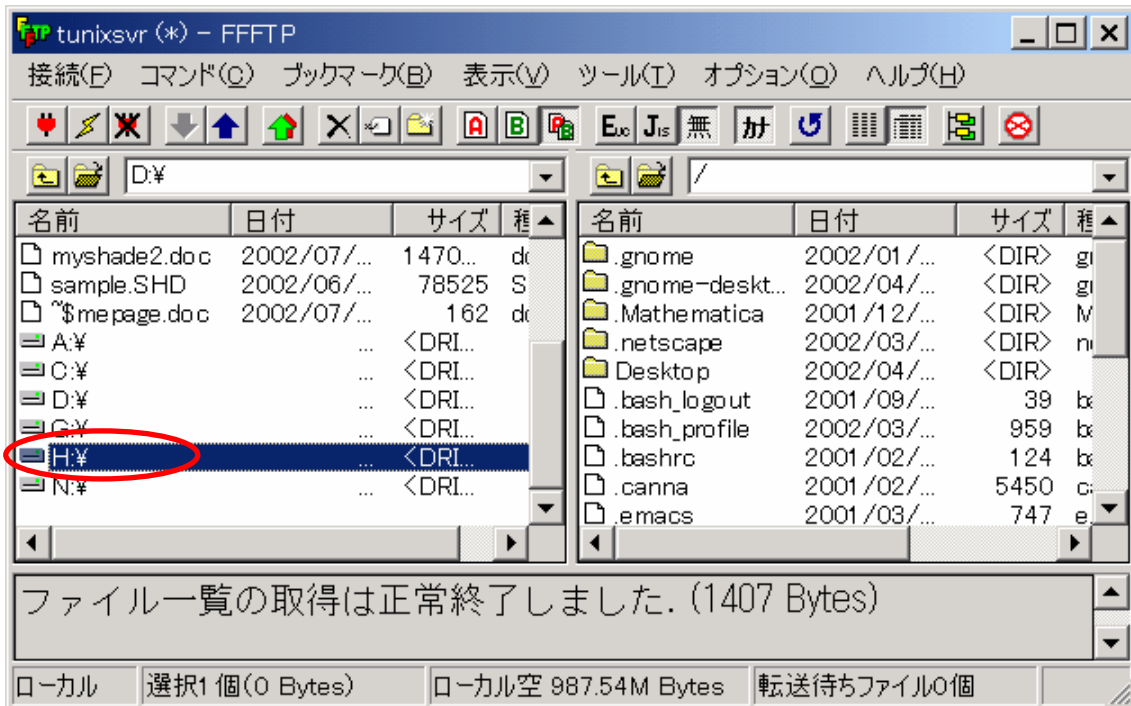
- (1) [スタート][プログラム][FTP][FFFTP][FFFTP]の順にクリックします。
- (2) ホスト一覧の中なら、tunixsvr を選択し、[接続]をクリックします。



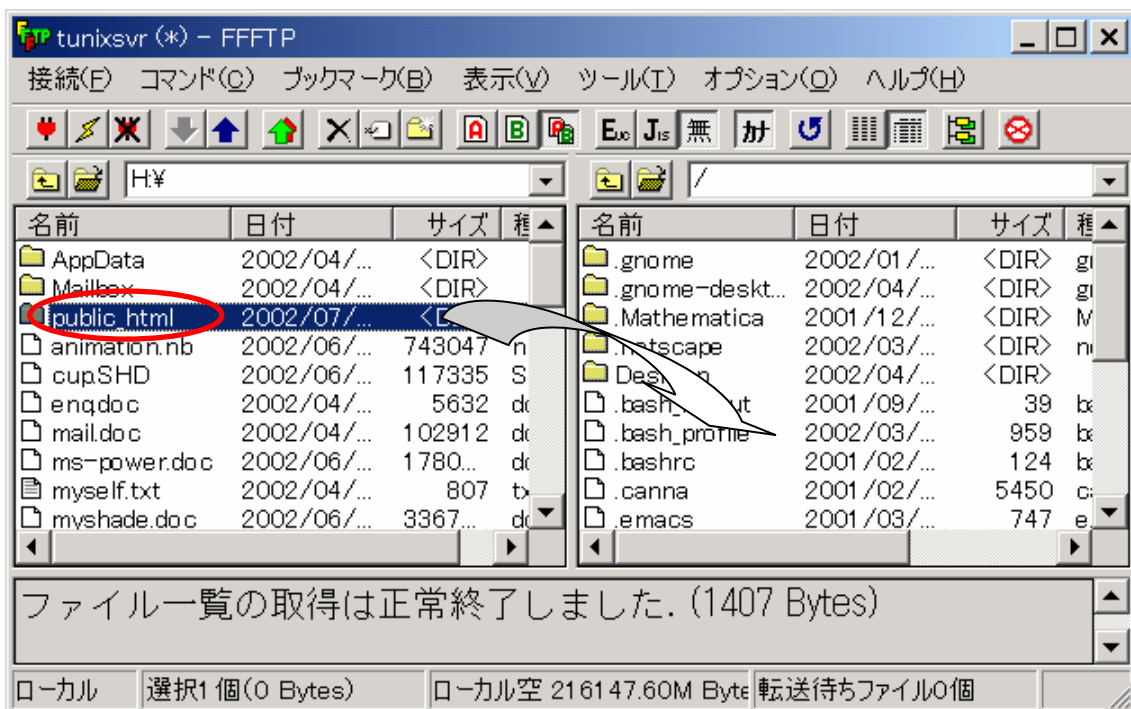
- (3) パスワードを入力し、「OK」をクリックします。



- (4) しばらくすると, FFFTPのウィンドウが表示されます. 左側がパソコン側, 右側がWWWサーバ側になります. 左側のHドライブをダブルクリックします.

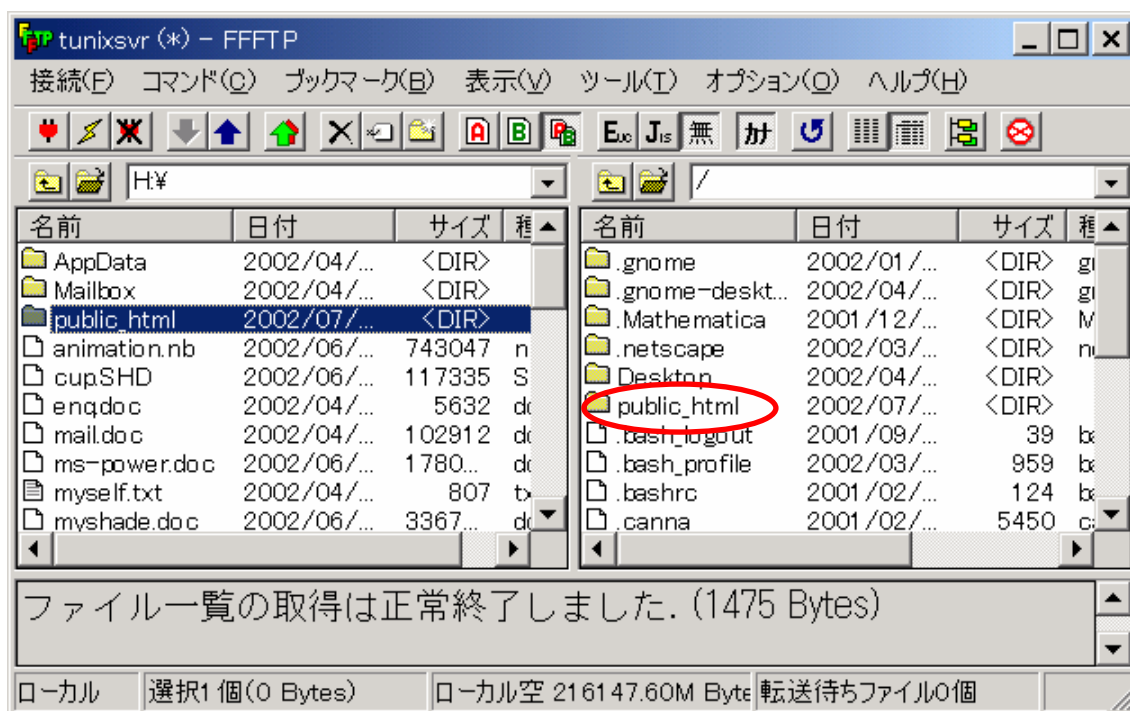


- (5) Webページを格納してある, public\_htmlをドラッグ&ドロップし, WWWサーバへ登録します.



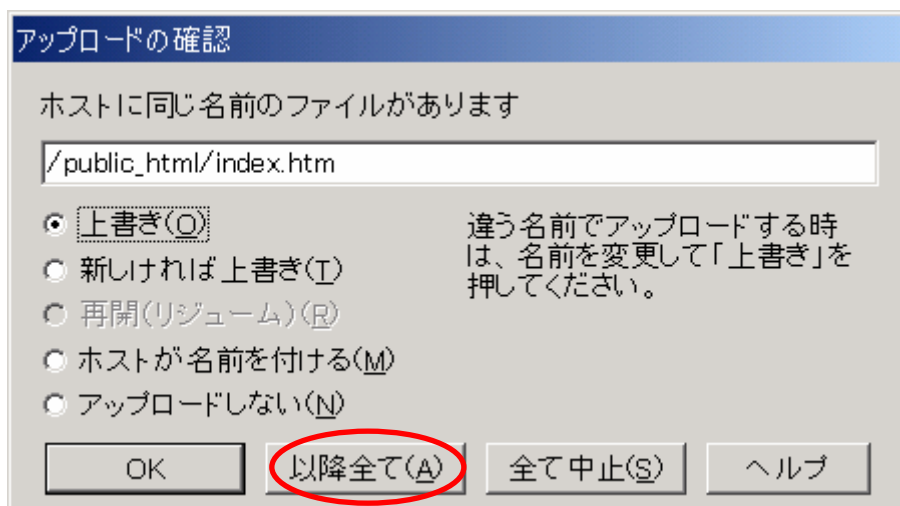


(6) 転送が完了すると、右側のウィンドウにフォルダpublic\_htmlが表示されます。以上で、転送が完了です。FFFTPを終了します。



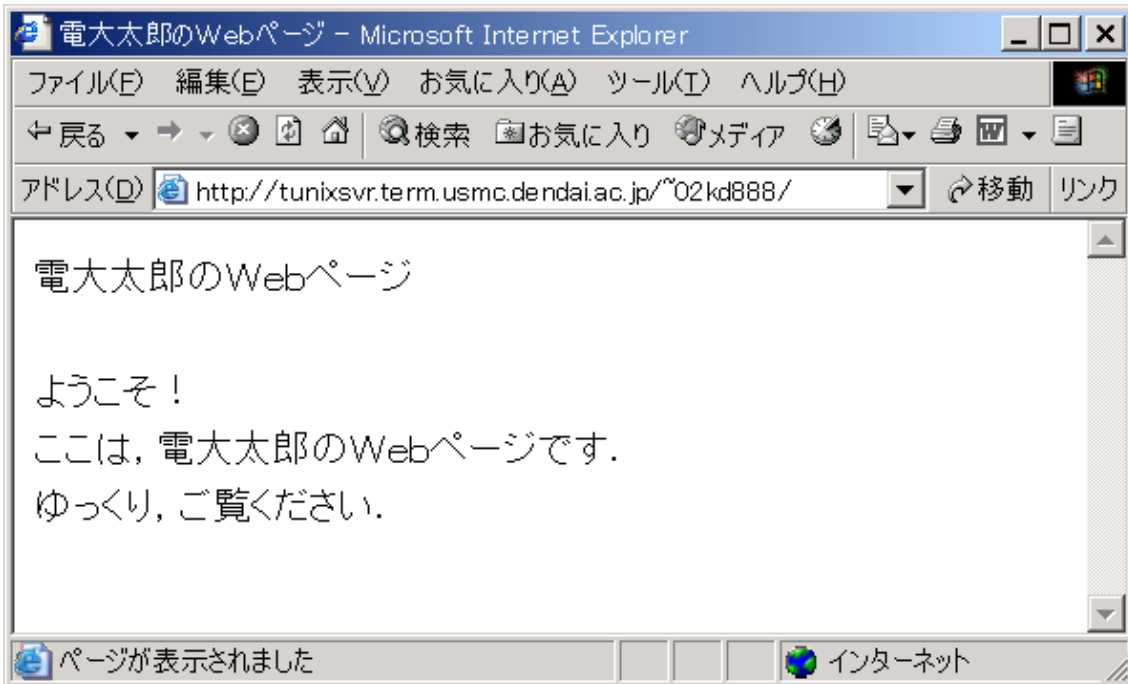
(注意)

WWWサーバへの転送は、パソコン上のWebページを更新する毎に行う必要があります。2回目以降の転送では、WWWサーバ上にフォルダが存在するため、以下の表示が出ます。「以降全て」をクリックしてください。

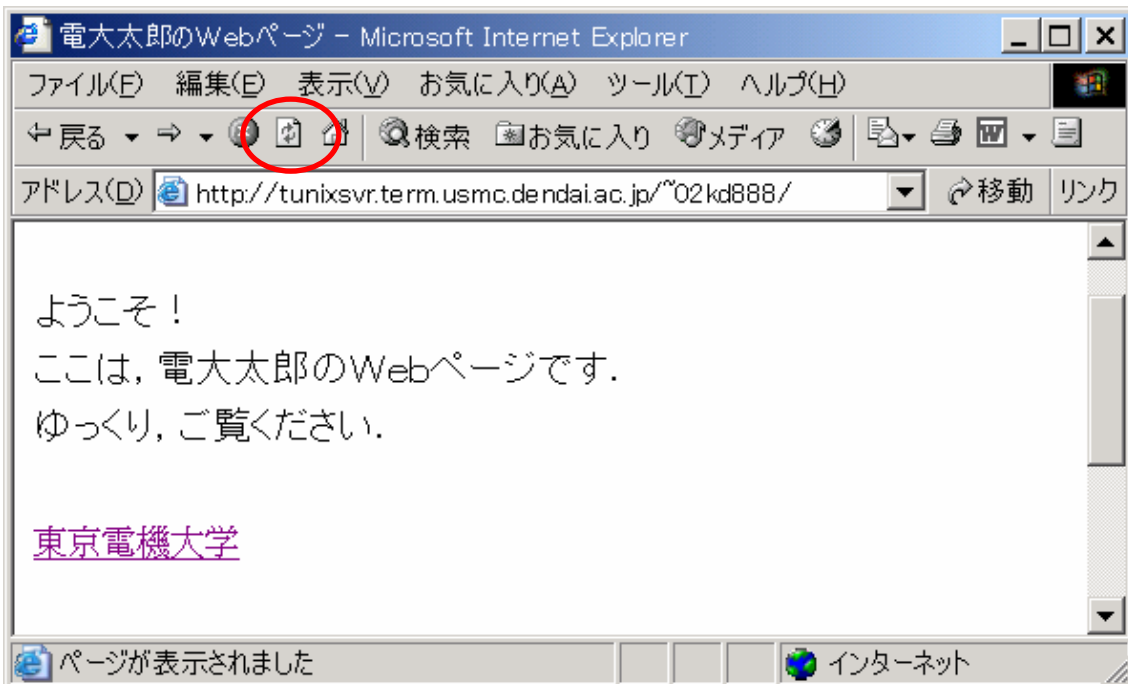


## 7. Webページの閲覧

登録したWebページは、ブラウザ(インターネットエクスプローラ)で閲覧できます。ブラウザのアドレス欄に `http://tunixsvr.term.usmc.dendai.ac.jp/02kd888/` のように入力し、Enterキーを押します。先ほど登録したWebページが表示されます。学籍番号(02kd888)の部分を変更すれば、他の人のWebページを閲覧できます。




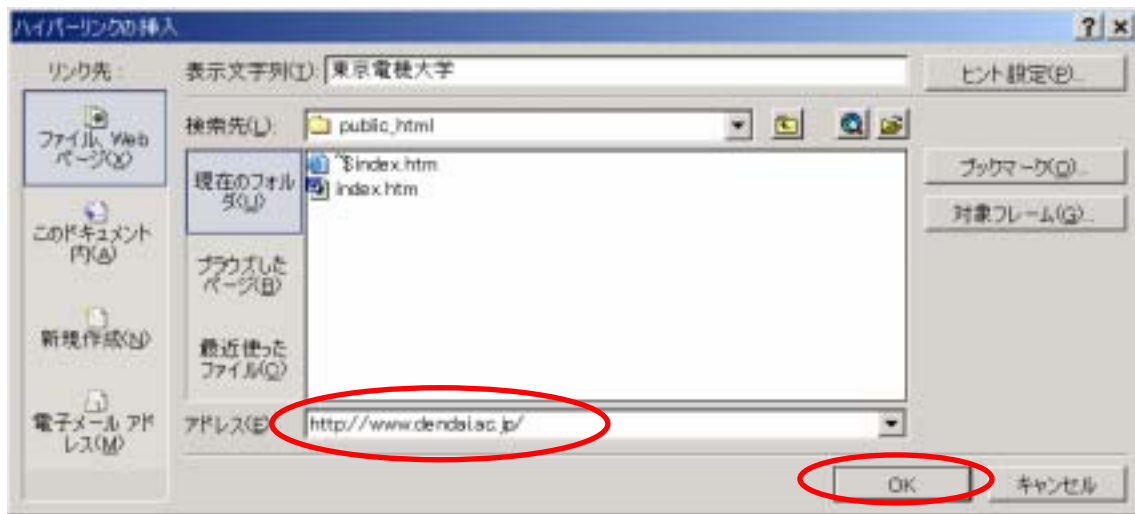
WWWサーバへ転送後は、ブラウザの「更新」ボタンを押してください。



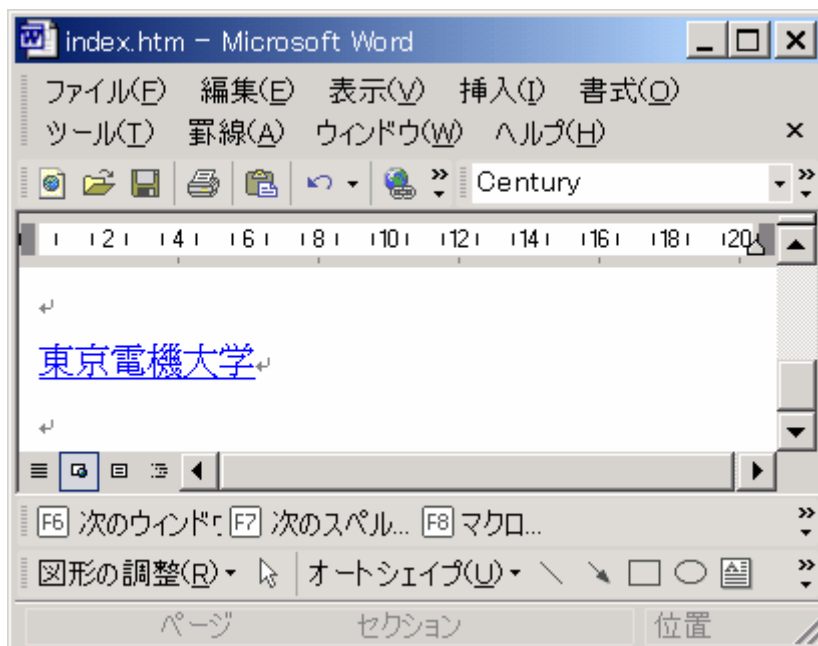
## 8. 補足

### (1) リンクの設定

東京電機大学へリンクを設定してみましょう。Webページの適当な場所に、「東京電機大学」の文字を入力します。この文字をマウスでドラッグした後、をクリックします。ハイパーリンクの挿入が表示されたら、アドレスの欄に<http://www.dendai.ac.jp/>と半角で入力します。最後に「OK」をクリックすると、リンクが設定できます。



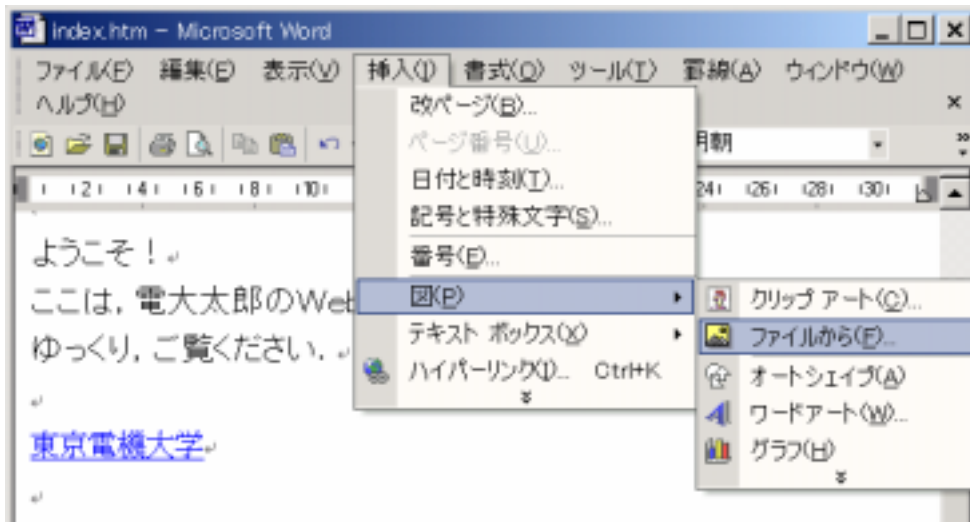
文字が青くなり下線が付き、この文字にマウスが移動すると、指の形に変わります。リンクは文字だけでなく、画像などにも設定できます。



## (2) 画像の表示

Webページで使用する画像は、あらかじめ、Hドライブに作成したpublic\_htmlに入れておく必要があります。Webページで表示可能な画像は、jpg(ジエイペグ)とgif(ジフ)の形式になります。

「挿入」「図」「ファイルから」の順にクリックします。



Hドライブのpublic\_htmlのフォルダの中から、組み込みたい図を選び、「挿入」をクリックします。



図が組み込まれます。

